

## サクラソウ日記

自学ノート提出数累計  
77冊(67人) 7/7 現在  
文責 校長 宮脇 真一

報道では、連日感染症、熱中症への警戒が報じられています。校内の感染の状況は、一時期にくらべかなり落ち着いてきていますが、県内および町内の状況を見る限り油断できない毎日です。1年、2年、5年の校外学習はなんとか実施できました。次は15日（金）の授業参観です。現段階では計画通りの実施に向けて準備を進めています、感染の状況によっては、実施そのものや実施方法の変更も検討する可能性があります。ギリギリの判断になりますが、安全を第一優先で方法を検討しますので、どうぞ御理解下さい。



講師招聘研究授業（3年2組）  
（令和4年7月6日 撮影）

### ～学年人権集会～ 3年生の学年集会から

それぞれの学年で、6月の人権月間に取り組んだ内容が、一区切りを迎えています。今日は、3年生の学年人権集会に参加しました。

3年生は、初めてのクラス替えを今年経験しました（昨年度までは、クラス替えは2年に1度でした）。そこで、6月の人権月間には、「自分のこと」「友だちのこと」をお互いに知り合うことに取り組んでいます。集会の中では、次のようなことが報告されました。

- ・クラス替えがあって、新しい友だちができるか心配だった。声をかけてくれた人がいて嬉しかった。
- ・トイレのスリッパを、きちんと並べてくれている人がいる。すごいと思った。
- ・名前に「さん、くん、ちゃん」をつけない人がいる。つけて名前を呼んでほしい。私はお互いに仲良くしたいと思っている。
- ・授業の時に、静かにならないときがある。私は静かな教室で勉強したい。また、発表の途中で口をはさんでくる人がいる。最後まで聴いてほしい。
- ・私は思ったことを伝えるのが苦手。だから、話を聴いてほしい。
- ・たたいたり暴力をしたりする人がいる。休み時間が楽しくなくなるのでやめてほしい。



このほかにも、子どもたちは様々な思いを言葉にして表現しました。そして、「相手のことを受け止めて、助け合うクラスにしたい」「小さな事にも『ありがとう』と言いたい」など、互いの表現を受け止める姿がありました。

3年生は、私が大津小学校に赴任した年に入学してきた子どもたちです。入学式直後に2ヶ月の休校を経験しました。私からは、その時友だちに会いたくても会えなかったこと、友だちができるか不安だったことなど、当時のことを思い出しながら、子どもたちが自分の思いを伝え、相手の思いを受け止めようとする成長した姿について、お返しをしました。

### 学びのツール：タブレット活用

熊本大学の前田特任教授が本校を訪問し、授業におけるICT活用の状況を視察されました。複数の授業の現状から、次のような評価をいただいています。

- ・授業中に分からない言葉があったとき、さっとタブレットを開いてその意味を調べていた。辞書だけでなく、検索ツールを使いこなすことでよりリアルな情報が得られる（4年社会）。
- ・前時の振り返りを画面上で共有して授業が始まり、授業の終末に学習内容を概念化して振り返っていた。知識が整理され、よりよく活用されることにつながる（5年算数）。